



社会福祉法人  
京都視覚障害者支援センター

〒610-1111 京都市西京区大枝東長町 1-67  
TEL: 075-333-0171 / FAX :075-333-0172  
✉→info@kyo-ssc.com  
URL→https://www.kyo-ssc.com/

# 楽西

～ らくさい No.130 令和 5年 8月 15日発行 ～



「巡回相談」が名称を変え  
「訪問相談」になりました！

## ～手帳取得から自立へ～ 訪問相談での事例をご紹介します

当法人の「巡回相談」という事業が「訪問相談」に名称を変えました。この事業は、当法人が設立した時からある、社会的にも必要な事業ですが、皆さんはご存知でしょうか？

「見えない」「見えにくい」ことにより起こる困りごとがある方に、自宅を訪問して相談に応じるという事業ですが、今回はその一例をご紹介しますと思います。

### 訪問時までの生活

京都市近郊市町村に住む A さん。20代のころは、工場で一生懸命働き、夏は大量に汗をかくので、水分補給として多量の甘い飲料を飲んでいたのですが、糖尿病が進行していて、気づいた時には糖尿病網膜症を発症するほどになっていました（本人の自己分析）。それでも、責任感の強い性格なので仕事も続けていたのですが、30代に入ったころには見えにくさが進行し、仕事も辞めざるを得ない状態になっていたようです。それから数年間は、高齢の父親と二人きりの「ひきこもり」生活が続きました。

### 初回相談時の状況

ある年の10月、将来を心配した A さんのお姉さんがネットで当法人の巡回相談を見つけて、電話をかけてきたところから始まり、ご自宅を訪問しお話をさせていただくことになりました。そのころ A さんは30代後半、糖尿病網膜症により見え方は光覚のみになっていました。家の中は長年の経験で動けるのですが、家からは一歩も出られない状態でした。外出は、通院の時だけです。家ではラジオを聞くだけの毎日。自宅では高齢の父親と二人暮らしで、基本的に家事全般を父親が行っています。父親は全く見えなくなった A さんを、何もできなくなってしまうと感じ、食事の準備（買って来た惣菜などが多い）も部屋に運んだりしています。障害者手帳や障害年金の手続きをしておらず、手帳を取得するとどうなるのかということさえご存じない状態でした。

## 障害者手帳取得から就労へ

相談時に、手帳を取得することで様々な障害福祉サービスが受けられることを説明し、手帳取得に向けて、お姉さんと相談員が協力して動くことになりました。Aさんは単独では動けないので、お姉さんの介助で眼科受診し、診断書を書いてもらい、市役所で手帳取得の申請書を提出し、初回相談から4カ月後の2月に視覚障害1種1級の手帳を取得することができました。

元々、家族に迷惑をかけたくないという考え方をお持ちのAさんは、手帳取得したころには、相談員が紹介した訓練施設に入所したいと感じ始めていました。それで、手帳取得後すぐに訓練施設の面接を相談員や家族とともに受け、4月から入所して訓練を受けることになりました。

同時に、今後生活していくための経済的基盤も整える必要があるということで、診断書や年金申請書類を揃えるなどの障害年金手続きを相談員と協力して進め、訓練を始めた年の秋ごろには障害年金を受給することができました。

その後のAさんは、1年半の訓練を受けた後、訓練開始から2年後の4月には、盲学校理療科へ入学、3年後には、「あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師」の3つの国家資格免許を取得し、卒業後はアパートで独り暮らしをしながら治療院で三療師として就労しています。

## 初期相談の大切さを実感

訓練施設に入所してからは、視覚障害リハビリテーションの専門家から、歩行訓練やパソコン訓練などを受け、盲学校では三療免許取得に向けて専門的な勉強に努力を惜しまず続けられたのだと思います。この5年間の努力による変化が、読者の皆さんが一番知りたいところだと思いますが、Aさんはこのころには相談員との密な連携を必要とせず、たまに近況報告を聞かせていただくという関係になっていました。当法人の訪問相談の役割は初期相談ですので、適切な機関に繋ぎ、相談者が再び歩むことができたならば、後の役割は多くありません。たまにしか会わないが故に、Aさんが力をつけて変化していく様子に感心し、陰ながら応援し、一緒になって喜ぶことが相談員へのご褒美になりました。

重大な眼の病気やけがを宣告され、途方にくれている方にとって、初期の相談で的外れな説明をされてしまったら、その後の人生に大きく影響します。中途視覚障害の方にとって、初期相談はその方の将来を決める重要な意義があることを、我々も再認識いたしました。



こんにちは！  
洛友会  
美化部  
です！

今年度も新メンバーで活動を始めました。  
役員の皆さんに一言ずつ意気込みをうかがいましたので  
ご紹介します。

河野さん（美化部長）

今年から部長に就任しました河野です。  
他の部員や顧問に支えられて楽しくやっています。  
洛友会の会議では意見を出し合い行事等を決めています。  
頑張ります。よろしくお願いします。

澤田さん（美化部員）

今年も美化部員  
ちゃんとやります。

出原さん（美化部長）

美化部長の出原桃代子です。  
よろしくお願いします。

伊郷さん（美化部員）

よろしくお願いします。

佐野さん（副会長）

今年度も洛友会役員  
頑張ります。

川内さん（美化部員）

頑張ります。

若松さん（美化部員）

今回から持ち回り制で  
美化部員になりました。  
半年間ですが頑張ります。

山岡さん（会計）

会計で1年間  
頑張ります。

大芝さん（会長）

今年度洛友会の会長に就任しました大芝希です。  
よろしくお願いします。

洛友会は洛西寮の利用者で構成している自治会です。  
また、美化部員は今年度から利用者の皆さんに館内美化の意識を持っていただくため、  
半年間毎の持ち回り制になりました。皆さん、よろしくお願いします！

# 朗読ボランティア・洛友会合同企画

# 七夕会 & 茶話会

7月7日（金）に朗読ボランティア・洛友会合同企画  
の七夕会・茶話会を4年ぶりに開催しました。



ボランティアさん・家族さんも交えて  
開催できて本当に良かったです！

アメニモマケズ…

# BBQ!!!!!!



6月2日(金)は春の行事で近くの千弥農園へBBQに行く予定でした。しかし今年は10年振りという5月の梅雨入り。さらに当日は朝から市内全域に大雨警報が発令されました。コロナが明け、みんなが待ちに待っていた行事を中止にする訳にはいかない!と調整をした結果、千弥農園さんのご厚意により、寮内でBBQを開催することができました。

利用者さんからは「肉がおいしい!」という意見が多く、とても喜ばれていました。もちろん「外でBBQがしたかった!」という声もあり…。次回はガスコンロではなく、実際に七輪の炭で焼いた本格BBQをみんなで食べに行けることを願っています。



## 洛西寮スポーツセンター!?

洛西寮4階ホールの一角に、2台のランニングマシンとサイクリトレナー・ブルブルマシンのスポーツ器具が置いてあります。利用者さんは毎日の日課のように使用して身体を鍛えられています。

スゴイですよ!速度計はスタートの2km/hからどんどん上がって行って14.7km/hを示しています。1kmの距離を4分強で走るスピードです。もうランナーですね。

本気モードで走られる姿を見ると、施設生活ではなかなか運動する機会がないですが、ランニングマシンなら視覚に障害があっても誰にも遠慮なく思いっきり走れるので、施設に導入して良かったなと思います。

健康に、ストレス解消に、楽しくスポーツできるのはいいですね!!



## らくさい治療院施設長の

## 視覚障害あるある

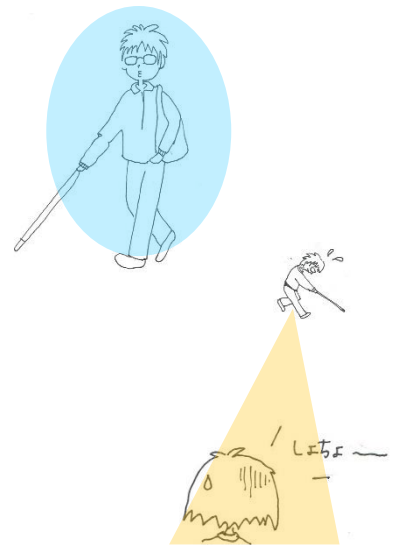
## その1

私は職員Y氏によく話しかける。  
 仕事や支援に関することを真剣に聞いてもらっている。  
 ある時、少し間が空いたあとから話が盛り上がり（たぶん私だけ）  
 職員Y氏にこの話に関してどう思う？と尋ねてみた。  
 すると返答がない。こちらから「Yさん」と呼びかけた。  
 やっぱり返答がない。  
 もう一度「Yさん」と呼んでみた。  
 そしたら2階から元気な声で「はーい！」と声がする。  
 どうやら、私は一人でしゃべっていたようだ。  
 治療室は静かに施術が行われていて、私一人になっていた1階の受付には、  
 かすかなエアコンの音とBGMが流れていた。



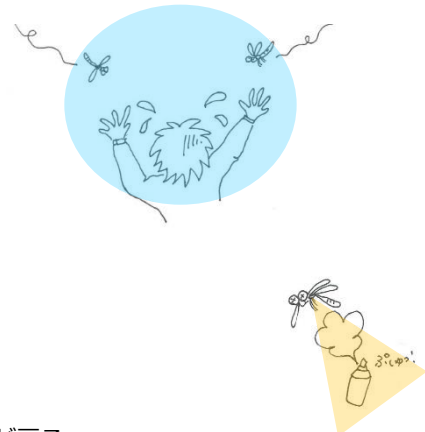
## その2

私は洛西寮かららくさい治療院までの道のりをたまたまに迷う時がある。  
 迷った時は治療院に電話をして、職員Y氏に迎えに来てもらう。  
 時々、自力で治療院に辿り着こうとがんばることがあるが、  
 余計に方向感覚がおかしくなり、治療院の周辺をさまようこととなる。  
 受付からは私が治療院の前でウロウロしているのをY氏がずっと見守っている。  
 そう、実はすでに辿り着いている時があるのだ。  
 そして、Y氏が「所長！」と声をかけてくれる。  
 「治療院の前で何ウロウロしているんですか！早く入ってください。」と。  
 かっこよく白杖歩行ができていたと思っていたのだが、  
 もしかして挙動不審な、ただの不審者！？



## その3

私にとって夏はあるものとの戦いとなる。  
 それは…「蚊！」  
 職員Y氏がいる時は心配ないのだが、いない時は大変なことに。  
 見えない私は蚊の餌食になってしまうのだ。  
 私の大事な血を吸い尽くそうと蚊が攻撃をしてくる。  
 それに対して私は蚊をやっつけようと孤軍奮闘。  
 きっと私の姿は奇妙なダンスのようになっていて、  
 治療院の受付でその奇妙なダンスが繰り広げられている。  
 それを見てY氏が「何をやっているんですか」と。  
 そこで私は一言、「蚊と戦ってます」  
 笑いながらY氏がスプレーで蚊を一撃。あっという間に一件落着。  
 冷やかに笑うY氏と微妙な空気感を残し、何事もなかったかのように日常に戻る。



## 新しい仲間たちをご紹介します♪

美鈴治療院 長岡秀年さん



美鈴に入所して6か月、毎日大勢の仲間の方たちと楽しく勉強しています。  
今の僕には美鈴に来ることが最高に楽しく生きがいです。  
これからもよろしくお願いします。

洛西寮 伴順彦さん



3月より入寮しました。ちょっとずつ寮にも慣れ、がんばって仕事しています。  
趣味は音楽。ヘビメタが好きです。  
よろしくおねがいします。

洛西寮 久馬寛さん



今年5月15日より洛西寮に入りました。以前にも勤めていましたが、体調を崩し休んでいました。その体調も良くなり、仕事復帰することができました。月・水は、ここに来て、木曜日はライトハウス内のらくらくで体を休めています。よろしくお願いします。

洛西寮 【夜勤】 小寺一さん



2023年5月から来ています小寺一と申します。  
亀岡から来ています。  
これからも頑張るのでよろしくをお願いします。

洛西寮 【夜勤】 上田政次さん



3月より洛西寮の夜勤に来させていただくようになりました。  
洛西に20年近く住んでいます洛西人です。  
よろしくお願いします。

洛西寮 【夜勤】 寺田昌史さん



洛西寮夜勤職員として早2か月がたちました。  
まだまだ緊張の連続ですが、  
初心を忘れずに日々努力をしていきたいと思えます。

## 職員の異動

|    | 日付    | 氏名     | 所属      |
|----|-------|--------|---------|
| 退職 | 4月30日 | 長砂 孝   | 洛西寮 夜勤  |
| 退職 | 6月30日 | 上嶋 亜矢子 | 洛西寮 看護師 |
| 退職 | 6月30日 | 小神野 幹子 | 洛西寮 夜勤  |

## ご寄附・ご寄贈 ※1月～7月（五十音順・敬称略）

以下の方々より、ご寄附ご寄贈を頂戴いたしました。  
ありがとうございました。

### ご寄附（合計 66,400 円）

大芝幸雄 片山千恵子 河野泰治 齋藤常子 坂本正伸  
友永満子 西牟田さち子

### ご寄贈（6件）

秋田俊子 糟谷徹男 片山千恵子 河野泰治 鈴木綾  
田中博

♪編集後記♪ 昨年は、更年期の体調不良などで仕事に来る事が  
づらい日々が多くありました。それでも、えいや！と来ると  
なぜか毎日を終わることができていました。いろんな制約の中、  
文句一つ言うことなく働く利用者さん。  
時には元気に声をかけてもらい勇気づけられたり。  
ある時は同僚に話を聞いてもらったりし、なんとか谷底から  
這い上がった気分です。私にとって洛西寮は来たら元気になる！  
場所なのかもしれません。  
利用者さんにもそう思っただけだと思いますし、  
そういう場所であるように努めたいと思っています。K



4年振りの開催！

# 洛西寮まつり

## 10月21日(土)

## 14:00～17:00

今回のテーマは

# 『こども縁日』

♪もちろん大人も楽しんでね♪